



会長あいさつ

今こそ賃上げ、デフレから脱却!

2014 春季生活闘争1万人総決起集会を開催

前日までの雨も上がり暖かい日となった3月2日、連合愛知は過去2度目の開催となる名古屋・伏見の白川公園において「すべての働く者の処遇を改善し、底上げ・底支え・格差是正を実現しよう!」をスローガンに、「2014 春季生活闘争1万人総決起集会」を開催した。

これからヤマ場を迎える2014春闘において、要求実現と機運の盛り上げなどを図るために行われたこの集会には、土肥会長をはじめとする連合愛知三役、構成組織からの参加者など、約1万人の参加があった。

会に先立ち、青年委員会・女性委員会による全体リハーサル及び各構成組織の旗手登壇が行われ、会場の雰囲気盛り上がったところで集会がスタート。

会長あいさつ、大塚民主党愛知県連代表あいさつに続き、4人の代表の決意表明の後、板垣副会長が読み上げた「集会アピール」を参加者の総意で採択した。

引き続き、三村副会長によるガンバロー三唱で、春闘勝利への意志固めを行った。

その後、青年委員会・女性委員会を先導役に、参加者全員で「月例賃金を引き上げるぞ!」「労働者保護ルール改悪反対!」など名古屋市内でシュプレヒコールを行うとともに、



三村副会長による団結ガンバロー

うとともに、栄メルサ前では街頭宣伝行動を行った。



持田副会長(基幹労連)

杉山副会長(愛教組)

松田執行委員(フード連合)

内田執行委員長(自治労 矢作川研究所ユニオン)

会場を埋め尽くす参加者

決意表明を行う代表者

会長あいさつ



- 1 人への投資はコストではない。将来の付加価値を生み出す源泉である。
- 2 過年度物価上昇分の確保のために月例賃金の引き上げに拘る交渉を力強く展開する。
- 3 すべての労働者の処遇改善、底上げ・底支え格差是正に取り組む。
- 4 労働者が犠牲となる経済成長はあり得ない。労働者保護ルール改悪を許さない。

「現状の交渉は厳しく、経営者はデフレ経済からの脱却は労使共通の思いであると主張しているものの、月例賃金の改定に消極的な主張の繰り返しや、年収レベルでの賃金改定を行うことの方から一歩も踏み出していない。

国会で審議されようとしている労働者保護ルールの改定についても、働く者の立場からはまさしく改悪であ

り、労働者が犠牲となる成長戦略はあり得ない。

私たち連合は、働く者の代表である以上、この改悪を阻止するための世論を喚起する運動に取り組んでいかなければならない。

連合愛知としては、政策制度の実現や労働相談、街頭宣伝行動による世論喚起、さらには最低賃金の取り組みや、本部と連携した交流集会等を行いながら、労働組合のない組織で働く非正規労働者の皆さんの処遇改善をはかるためにも、広く社会的な運動として取り組んでいく。

この集会を起点に41構成組織52万人の総力を結集し、全組織が月例賃金の確保を実現するため、共に頑張りましょう。



シュプレヒコールをしながらのデモ行進



連合愛知1万人総決起集会アピール

連合愛知は、本日ここに「すべての働く者の処遇を改善し、底上げ・底支え・格差是正を実現しよう!」をスローガンに、2014春季生活闘争1万人総決起集会を開催した。

日本経済は、株価上昇や円高是正が進んだこともあり、景気は回復局面にあるが、自律的な成長には至っておらず、実態経済までには及んでいない。また、1997年をピークに雇用労働者の賃金は低下するとともに、雇用形態・企業規模による格差は拡大している。特に、2000万人を超える非正規労働者の増大や1100万人に迫る年収200万円以下のいわゆるワーキング・プアの問題は、雇用や労働問題の範疇を超え、もはや社会問題化している。

一方で、2013年から物価は上昇に転じ、賃金の引き上げがなければ、いわゆる悪いインフレとなり、個人消費の低下を招き景気は大きく冷え込むことになる。今こそ、内需が大きく縮小したデフレ経済下での低成長からの脱却をはかり、人々が安心して暮らせる生活を実現するために、経済

成長と整合ある所得の向上を実現し、経済の好循環につなげていく必要がある。

2014春季生活闘争は、10年以上にも及んだデフレ経済の悪循環を断ち切り、所得向上を起点とした経済の好循環を実現させる闘いである。特に、すべての労働組合が月例賃金の引き上げにこだわり、すべての働く者の処遇を改善し、底上げ・底支え・格差是正の実現をめざし、社会全体に波及効果を高める運動を繰り返していく必要がある。加えて、労働者保護ルールの改悪阻止に向けた取り組みや、震災からの復興・再生に引き続き全力を尽くしていく。

私たち労働組合は、社会的に広がりのある運動を展開し、安心社会を実現するために、働く者の声を結集して世論を喚起し、社会的なうねりをつくり、すべての働く者の生活改善・格差是正に全力で取り組むことをここに宣言する。

2014年3月2日

連合愛知2014春季生活闘争1万人総決起集会

一人ひとりの善意が大きな善意へ

第22回「連合愛知助け合い運動」によるカンパ金寄託式が行われる

連合愛知は2月24日、愛知県社会福祉会館において「連合愛知助け合い運動カンパ金寄託式」を行った。

「連合愛知助け合い運動」は、連合愛知構成組織の協力を得て集められたカンパ金39,113,734円を愛知県共同募金会に寄託し、民営小規模施設等整備費や在宅福祉サービス関連車両整備費、就職支度支援事業などに役立てられ、本年で22回目を迎える。

冒頭、連合愛知・愛知労福協を代表したあいさつで土肥会長は、「継続して支援できるよう引き続きこの運動を実施していきたい」と述べ、あわせて愛知労福協での募金活動の展開を紹介した。

続いて、今回集まった連合愛知の寄付金39,113,734

円と愛知労福協の寄付金をそれぞれ愛知県共同募金会の岡谷会長に寄託した。

岡谷会長からは、多額の寄付金に対する感謝の意を表明するとともに、「施設整備や就職支援金として有効に活用させていただきたい」とお礼が述べられた。

1992年に助け合い運動が始まり、これまで連合愛知が愛知県共同募金会に寄託したカンパ金の総額は、8億6450万円となった。

構成組織・組合員の皆さまのご理解・ご協力に深く感謝申し上げますとともに、今後ともご協力をお願い致します。



愛知県共同募金会の岡谷会長(左)に目録を手渡す土肥会長



岡谷会長(左)に目録を手渡す愛知労福協の狗飼会長

働く仲間の処遇改善に向け、粘り強い交渉を！

「中小労組学習会」を開催

2014春季生活闘争において中小労組を支援していくため、連合愛知は1月26日に中小共闘センターを立ち上げ、交渉支援を行うための「中小労組学習会」を2月1日に開催した。

冒頭、三村 中小共闘センター委員長より「日本の99.7%は中小企業であり、この中小企業で働く仲間の処遇改善がされなければ、デフレからの脱却とは言えない」との主催者挨拶があった。

その後、「中小労組の連合愛知春闘方針」について前田副事務局長から説明があり、続いて、中小労組支援として「なぜ個別賃金分析プログラムを取り組むのか」と題し、中野労働政策局長から報告が行われた。

報告では「回答指定日が遅れるほど妥結金額が悪い。また、中小労組では自単組の賃金構造維持分を把握していないところが非常に多い」等の現状があり、「個別

報告をする
興和工業所労組
伊藤執行委員長



賃金分析プログラム」を活用し、維持分把握のための取り組みをお願いした。

「個別賃金分析プログラム」の活用事例では、伊藤申次 JAM興和工業所労組 執行委員長から、自労組の賃金構造維持分の算出方法と要求案について報告がなされた。

最後に、佐藤 中小共闘センター副委員長のガンバロ一三唱で学習会を締めくくった。

すべての働くものの底上げを！

平成25年度第2回愛知労使懇談会を実施

連合愛知は、2月4日にメルパルクNAGOYAにおいて愛知県経営者協会との「平成25年度 第2回愛知労使懇談会」を開催した。

冒頭のあいさつで、土肥 連合愛知会長は「2014春闘はデフレからの脱却と経済の好循環の実現に向け、月例賃金に徹底的にこだわる」と主張した。

一方、清水 経営者協会会長は「景気回復を受け企業収益を賃金に還元すべきだが、個別労使間での賃金のあり方について議論が必要」とのあいさつがあり、デフレ脱却・経済の好循環など取り巻く情勢には共有化が

図られたものの、賃上げについては労使の主張に隔たりがあった。

連合白書・経営労働政策委員会報告について主要課題の説明・意見交換を行った後、平成26年度労使共同研究テーマである「女性活躍推進に向けた取り組み」と、労使共同事業「高校生のための出前講座」の平成25年度の実績報告について説明があった。

懇談会当日には報道機関からも多くの取材があり、今期春闘の注目度の高さが伺われた。



働く仲間からの相談が寄せられる

「解雇・雇止めトラブルなんでも労働相談ダイヤル」を実施

連合の全国一斉労働相談ダイヤルの実施に伴い、連合愛知は2月6日から3日間にわたって「解雇・雇止めトラブルなんでも労働相談ダイヤル」を実施した。

今回は、連合愛知の11の地域協議会を中心に、地協役員が働く仲間からの相談を受けた。

初日となる2月6日は、愛知県下11ヶ所の駅頭で早朝街頭宣伝行動を実施、新聞、テレビ、初の試みとなる名古屋駅・栄駅チカビジョンの広告等を通じて宣伝活動を実施した。

さらに、2月7日夕刻には名古屋駅にて、連合神津事務局長をはじめ、国会議員や連合愛知事務局で街頭宣伝行動を実施した。



今回のキャンペーンには136件の相談があり、雇用契約、賃金・一時金、解雇問題等、多くの相談が寄せられた。

連合愛知は、今後も「労働相談ダイヤル」などにおいて、すべての働く仲間の不安や悩みに応えとともに、組織化を含めて助言や支援を続けていく。

あなたの職場で働くすべての人と家族の
こころの相談室

心の相談室

電話相談
専用電話

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談 場所/ (社) 日本産業カウンセラー協会中部支部
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。

052(618)7831

なやみいちばん

第5回 執行委員会 2014年2月19日

確認事項

- 1.当面の日程について
 - 2.常任執行委員会の代理者の交代について
 - 3.連合愛知各種委員会の委員交代について
- | 委員会名 | 構成組織名 | 新 | 旧 |
|---------|--------|------|------|
| 組織拡大委員会 | UAゼンセン | 田中俊治 | 福岡正俊 |
- 4.労働者保護ルール改悪反対を求める意見書採択にむけた対応について
 - 5.2014年度連合愛知年間大日程一部変更について
 - 6.構成組織の組織拡大について
 - 7.2014春季生活闘争1万人総決起集会アピール(案) シュプレヒコール(案)
 - 8.官公部門の各種交渉・要請行動について
 - 9.愛知労福協第25次友好訪中団への団員派遣について
 - 10.特定(産業別)最低賃金改正の申出意向表明について
 - 11.愛知労働局との意見交換会の開催について
 - 12.愛知県中小企業団体中央会との懇談会について
 - 13.350組合の加盟組合登録について
 - 14.2014年度愛知労使共同事業「高校生のための出前講座」に向けた講師登録の継続および登録内容の変更について

- 15.2014連合平和行動の派遣について
- 16.2014メーデーについて (Vol.2)

議 事

- 1.各種審議会・委員会等への派遣について
- 2.第7次組織拡大中期計画策定の考え方とスケジュールについて
- 3.清須市議会議員選挙に伴う候補者推薦(第2次)について
- 4.北名古屋市議会議員選挙に伴う候補者推薦について
- 5.2015年統一地方選挙に伴う候補者推薦(第2次)について

ピークカットアクション 21 **節電のススメ** 冬のヒント

節電の成果を「見える化」しよう!

自分が取り組んだ節電アクションが、どのような成果につながったかは気になりますよね。連合エコライフ21では、電気、ガス、水道などのエネルギーの使用量を記録する「環境家計簿」を開設しています。使い方はとても簡単! 明細書を入力するだけです。 「環境家計簿」を活用して、取り組み効果を確認しましょう。



<http://www.rengo.org/> **2013 連合エコライフ21**

ZENROSAI NEWS



信頼のこころで築く。 安心を未来につなぐ。

保障のことなら **全労済**

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全国労働者共済生活協同組合連合会

第85回愛知県中央メーデー


日時 2014年4月26日(土)
 (集 会) 10:00~11:20
 (イベント) 9:30~12:30

会場 久屋大通公園・エンゼル広場

※イベントについては、連合愛知の活動紹介コーナーや青年委員会のECOとやろう!キャンペーン、NGOや世界寺子屋名古屋実行委員会の活動紹介や被災県の物産物販コーナーなど、家族で楽しむことができる内容を盛り込んでいきます。特に、本年は若手県より「盛岡さんさ踊り清流」を迎え開催します。ご家族お誘いの上、是非ご来場ください。

主催:第85回愛知県中央メーデー実行委員会
 TEL052-684-0005

共催:愛知労福協 後援:名古屋市



地 協 紹 介

三河東地協

地域に根差した活動を展開

清掃ボランティア活動「きれいな街づくり」

11月2日(土)諏訪駅周辺の清掃ボランティア活動を堀内豊川市議、連合三河東地域協議会・豊川地区連絡会の構成組織と家族を含め28名が参加し行われました。



11月9日、10日の2日間で行われる「B-1グランプリin豊川」に向け、全国の皆さんが豊川市に集まって来る事から気持ち良く楽しんで頂けるように、「おもてなし」の精神で美化活動に取り組みました。



助け合い「歳末助け合い募金」活動

12月14日(土)、豊川市内のショッピングセンターにおいて、「歳末助け合い募金」活動を行いました。地協の地域貢献活動として毎年行っている活動で、寒い日でしたが、堀内豊川市議、豊川地区の組合員約40名と、多くの方に参加を頂き募金協力の呼びかけを行いました。

買い物へ訪れた皆様より暖かい募金のご協力をいただき、44,265円と多くの募金を集めることができました。豊川市社会福祉協議会を通じ、共同募金会へ寄付をさせていただきました。



活動の様相



堀内重佳 豊川市議(左端)

確定申告学習会

1月23日(木)午後6時15分から豊川労働文化センターにて講師に税理士の平松隆男氏を招いて確定申告学習会を行いました。毎年恒例となっている学習会で、参加者も多く52名の方に参加頂きました。例年ですと医

療費控除の申告が多いのですが、今年は半数以上の方が住宅控除の申告で、参加された皆さんは、思い思いに質問しながら申告用紙の記入をしていました。

